



嘉藤 瑞紀さん
(中央区・6歳)



赤坂 真彦くん
(白井・9歳)



源田 晴菜さん
(中央区・9歳)



中花 成くん(白井・7歳)



熊谷 久美恵さん
(盛岡市・4歳)



畠山 雄奨くん
(盛岡市・9歳)



上方 さくらさん(堀内・5歳)

◆締め切り…二月五日(木)
当日消印有効

◆十二月号の答え…

①—B ②—B

◆応募総数…十四通で十人の方が正解でした。次の七人に図書券を送ります。

◆当選者…①熊谷久利美さん(盛岡市・11歳) ②熊谷龍也くん(黒崎・4歳) ③源田晴菜さん(中央区・9歳) ④森田真奈子さん(同・67歳) ⑤嘉藤瑞紀さん(同・6歳) ⑥二又冨夏さん(白井・12歳) ⑦中田千翔さん(同・11歳)

「く」の本に出てくるかつちゃん
んは不思議な人です。

「けんかなんかすると胸がいたくなるからね」と誰にでも優しく、「草も歌をきいておどったり昼寝をするよ」と草にも花にも同じ命があるというような詩を書きま
す。かつちゃんといると、なんだ
か心が温かくなり次の元気が出て
くるそうです。私もこの本を読んで
どこがどうだか分からないけど
心がほんわか温かくなりました。
かつちゃんは知的障害を持って
います。普通の人より三ヶ月早く
生まれて発達もおそくめまいやマ
ヒがあります。私は障害者と聞く
と、何もできなくてまわりの人に
手伝ってもらって生活している人
のことが頭に浮かんできます。で



☆小学校高学年の部
「ぼく、とうふやの
営業部長です」を読んで
黒崎小学校六年 角地 まどかさん

もかつちゃんを知ってそんなイメ
ージは吹つとびました。かつちゃ
んは夜間中学校で字などを学び、
お母さんの手伝いをしています。
私が何よりもかつちゃんをすごい
と思ったのは、かつちゃんの温か

さです。どんなにすごい人でもか
つちゃんの心の広さ、優しさには、
負けると思います。
ボランテアにきていた大森さ
んがかつちゃんにこんなことを聞
きました。「かつちゃん、どうし

たら人に優しくなれると思う?」
と言うと、「さあ、ぼくはね。人
の好ききらいがないのよ。どんな
人でも好きになるよ。けんかはし
ない。けんかしたり怒ったりする
と、胸がいたくなるでしょ。そん

ないいやだからね」とかつちゃん
は答えました。はつきりどんな人
も好きになるよと言えることがか
つちゃんのすごいところだと思
います。私はどんな人でも好きなわ
けじゃないし、けんかもします。
いじわるをされたらいじわる仕
返ししたくなります。そう思って
しまうのはしょうがないことだと
思っていました。でもこの本を読
んで自分の気持ちを友達におしつ
ける前に、相手のことをよく考え
ることができるようになりたいと
感じました。

かつちゃんのように自分のまわ
りの人たちを、優しい気持ちにさ
せることができるような人になり
たいと思いました。でも、私とか
つちゃんを比べたとき、私に足り
ないのは「心の温かさ」です。す
ぐには、かつちゃんにおいつけな
いけど、かつちゃんのように、い
つでも笑顔でいたいと思います。
「笑顔は元気のもと」と言います。
笑顔でいたら、自分も楽しいし、
まわりの人も一緒に楽しい気持ち
になると思います。

私は、この本でかつちゃんに出
会えて本当によかったと思いま
す。勉強ができる、運動ができる
ということより、いつでも誰にで
も優しい気持ちを持つことができ
る人こそ強い人だと思いました。
そんなことに気付かせてくれたか
つちゃんにお礼が言いたいです。
かつちゃんありがとう。||原文の
まま||(*まどかさんは現在中学
一年に進級しています)